平成 21 年度 事務事業評価シート(内部管理事務用)

=	事業		職員表彰·研修費(研修費)				担部領	3 行政管理部
		事務事業名					ョ 部 課 ?	3 人事課
	011		(職員表彰·研修費)				署電	舌 57-1629
総	施策	の大綱	第 5 部 みんなで創る ひらかれる	たまち	予		款	総務費
合計	政策	名 (章)	第 3 章 むだのないひらかれたま	ちづくり	算 会 科 計	一般会計	項	総務管理費
圖	施策	名 (節)	第 3 節 地方分権社会への対応		目		目	人事管理費
-	事業開始	·終了年度	平成 17	年度	~			年度
木	艮拠法令	⇒·要綱等	地方公務員法第39条、射水市人材	育成基本方針、射7	k市職員研修	基本方針		
È	十 画	掲載	射水市総合計画実施計画 有	21 頁	個別計画			

事業	対 象 (誰を・何を)	市職員
目的	意 図 (どのような状態に)	地方分権に対応し、意識改革、能力開発、資質向上を図る。
事業内容	手 段 (どのような方法で)	職員研修(階層別、専門、派遣等)の実施

		指標 名		H20年度	H21年度			H22年度 H 28 年度		
				実績	目標	実績	達成率	目標	最終目標	達成率
月 果	Į	研修修了率(階層別、専門、派遣研修) *研修修了者数÷研修受講者数	%	100	100	100	100.0	100	100	100.0
指標		研修成果の業務への活用状況の上位評価率 *所属長による評価3段階中上位2段階の率	%					90	90	100.0

	指 標 名		単位	H20年度		H22年度		
		1日 1宗 石		実績	目標	実績	達成率	目標
活動		研修受講人数	人	589	978	978	100.0	580
指標								

	事業費		H20決算	H21決算	伸率	H22予算
	事	直接事業費	4,272 千円	3,682 千円	13.8	4,013 千円
事	業	人 件 費	5,382 千円	5,304 千円	1.4	5,304 千円
業		退職手当引当金相当額	780 千円	780 千円	0.0	780 千円
費	+	事業コスト計	10,434 千円	9,766 千円	6.4	10,097 千円
人	財	国 県 支 出 金	千円	千円		千円
員	源内	そ の 他	185 千円	200 千円	8.1	200 千円
	訳	一 般 財 源	10,249 千円	9,566 千円	6.7	9,897 千円
	7	当該事務従事職員数	1.00 人	1.00 人	0.0	1.00 人

評価項目	点数	説明
有効性	3	地方分権、住民ニーズの多様化等を背景に、職員の資質向上が強く求められており、職員研修は市のあらゆる事業の実施に貢献していると考える。しかし、数値でその有効性を示すことは非常に難しい面がある。
達成度	4	研修受講者は全員が研修を修了している。
効率性	4	研修受講経費については、助成制度を最大限活用。研修受講者は報告会を開催し、周囲の職員と成果を共有することとしている。

評価結果	評価結果を踏まえた今後の方針 (改善内容)
A	職員研修の実施については、有効性の評価が難しい。 そこで、平成22年度から、自分が研修で身につけたスキルを業務にどのように活用するかを記載する「研修受講シート」を、研修受講者自身が作成し、所属長がその活用状況を3段階で評価することにより、研修の効果測定を行うこととした。